

## フィールド・スタディ プログラム情報シート

## 2026 年春セメスター

プログラム名	沖縄本島北部のやんばる地域の人々の暮らしと地域づくり		
担当教員	四本 幸夫	実習地	沖縄県東村
開講言語	J	単位数	2
募集人数(最大)	15	最小実施人数	5
シラバス	<a href="https://syllabus.apu.ac.jp/syllabus/s/a-syllabus/a0ZQ8000004S4ViMAK/202611299">https://syllabus.apu.ac.jp/syllabus/s/a-syllabus/a0ZQ8000004S4ViMAK/202611299</a>		

## 申請要件・科目分野

学部	カリキュラム	科目分野	科目名	申請可能セメスター
APS	2017	APS 専門教育科目	APS フィールド・スタディ	3~7
	2023	他学部科目	フィールド・スタディ	3~7
APM	2017	他学部科目	APS フィールド・スタディ (2026/7/1 更新)	3~7
	2023	他学部科目	フィールド・スタディ	3~7
ST	2023	ST 専門教育科目	フィールド・スタディ	1~7

## プログラム日程(予定)

授業	日程	時限	授業概要	形式
事前授業	6/17(水)	5~6 限	授業の概要、沖縄県東村	APU(対面)
	7/1(水)	5~6 限	農村開発、地域開発	APU(対面)
	7/15(水)	5~6 限	伝統文化、観光まちづくり	APU(対面)
実習	1 日目 8/22(土)	10:00 道の駅おおぎみ・やんばるの森ビジターセンター 集合 エイサーの練習、東村平良地区青年会との懇談会		
	2 日目 8/23(日)	島唄ミュージシャンによる沖縄の伝統舞踏「エイサー」の歴史や取り組みについての講義、エイサーの練習		
	3 日目 8/24(月)	東村観光企画課の講義、東村観光推進協議会訪問、パイナップル工場見学、各自の調査研究のディスカッション、エイサーの練習		
	4 日目 8/25(火)	沖縄県地域振興協会地域振興専門アドバイザーの講義、「東村村民の森つじ園」訪問、「山と水の博物館」館長講義、学芸員のガイドによる博物館見学、「福地ダム資料館」見学、エイサーの練習		
	5 日目 8/26(水)	ビーチ清掃、エコパーク体験プログラム、エイサーの練習		
	6 日目 8/27(木)	エイサーの練習、準備、本番、「道ジュネー」参加		
	7 日目 8/28(金)	農家民泊（農業体験及び調査活動）、エイサー参加者や地域の人との懇談会		
	8 日目 8/29(土)	農村民泊閉会式 9:00 道の駅おおぎみ・やんばるの森ビジターセンターにて解散		
事後授業	9/2(水)	1~2 限	研究成果発表	オンライン

プログラム参加費用(目安)

<p>大学徴収</p>	<p><b>約 63,000 円(受講生 5 名の場合)～約 47,000 円(15 名の場合)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 宿泊費(複数名の 1 室利用)民宿 2 泊、バンガロー4 泊、農家民泊 1 泊を予定</li> <li>- 民宿での朝夕食費の一部</li> <li>- ビーチクリーンのための清掃用具費</li> <li>- 国内旅行保険料(1,000 円)</li> </ul>
<p>現地で各自が支払い</p>	<p><b>約 45,000 円(受講生 5 名の場合)～約 25,000 円(受講生 15 名の場合)</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 施設使用料</li> <li>- エコパーク体験プログラム費(3,300 円～4,400 円)</li> <li>- 現地移動費(人数で按分するレンタカー関連費)</li> <li>- 食費(グループでの自炊費用を含む)</li> <li>- 講師謝礼、土産費用</li> <li>- 懇親会費</li> </ul> <p><b>【上記に含まれないもの】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>- 集合地までの航空券を含む往復交通費・前後泊の場合の宿泊費(受講生が各自手配)</li> <li>- 5 食分の自炊費用(人数で按分)</li> <li>- 体験プログラム追加費</li> </ul>

アウトリーチ・リサーチ・オフィス

[atfs@apu.ac.jp](mailto:atfs@apu.ac.jp)